

水遊都市伝説



古くより水郷こしがやとして栄えてきた越谷市には数々の「水」にまつわる伝説がある。河川の逸話、貯水池の謎、水辺の生物、そして水と暮らす水遊都市の知られざる真実。その多くはウソか本当か謎に包まれ、越谷市民なら簡単に水に流せないものばかり。

越谷市の概念が大きく変わってしまう水遊都市伝説。信じるか信じないかはあなた次第だが、まずは、広がる伝説の地図と照らし合わせて、自分の目で確かめに行ってみていただきたい。きっとあなたが知らない越谷市のポテンシャルが浮かんでくるはずだ。

伝説 其の一 Duck-hunting grounds and a melancholic Gaaya chan.

鴨場と哀愁漂うガーヤちゃん？

越谷には日本で二つしかない室内庁管轄の鴨場がある。古来、皇室が国内外の賓客を招き、元溜（もとだまり）という池に集まった鴨を捕獲する場所。捕獲された鴨は、標識調査に協力し、すべてを放鳥している。ちなみに越谷市のキャラクターは鴨がネギを背負って鍋のパンツを履いたガーヤちゃん。



伝説 其の二 Shogun Tokugawa Ieyasu shaped Koshigaya.

徳川家康が越谷の形をつくった？



徳川家康は鷹狩を兼ねて関東を巡った際に越谷の水が多い（鷹狩の獲物が多い）環境を気に入った。そこで、治水を目的とした河川整備を行い大きな川（利根川・荒川）の流れを東西へ変え川幅を変えた。それにより今の越谷のカたちとなったのだ。



伝説 其の六 Another Koshigaya in the shape of a pond.

もうひとつの越谷が浮かぶ池？

大吉調節池親水公園の調節池は越谷市の形をしているという。上空から見るともうひとつの越谷が浮かんでいるように見える。1991年10月に完成した調節池は、水辺に親しめるよう園路やベンチなどが設置され、親水公園としても利用されている。ちなみに池の2つの浮島は市の鳥でお馴染みのシラコバトの形をしているという。



伝説 其の七 Koshigaya Sky Melons float in the air.

宙に浮かぶ越谷スカイメロン？



土を使わず肥料の入った水で育てる水耕栽培のメロン。空中にメロンが実る様子から「越谷スカイメロン」と呼ばれている。えぐみが少ないみずみずしい甘さが特徴。近年定着しつつある越谷のいちごに続く、新たな農産物として期待されている。

伝説 其の八 A beer for a toast by the water.

水辺で乾杯するためのBEER？

クラフトビール界のレジェンド「ISEKADO」とのコラボで生まれた越谷のクラフトビール「越谷水辺エール」。地域の人が仲良く水辺で乾杯するビールがあるといいという思いから開発された。爽やかな水辺の風を感じるすっきりとした味わいが特徴。



伝説 其の三

Highest view of Giant Art in Japan.

日本一の高さから見る巨大アート？

水田を巨大なキャンバスに見立て、色彩の異なる稲で絵や文字を描く風物詩。地上80mの高さ（おそらく日本一）から見下ろす田んぼアートは圧巻。ちなみに2024年は芸能生活50周年を迎えた松平健さんのマツケンサンバを描いて越谷から元気を発信した。マツケンと越谷市の間に特に縁はない。



伝説 其の四 Phantom water plant blooming tiny star-shaped flowers.

小さな星の花が咲く幻の水草？

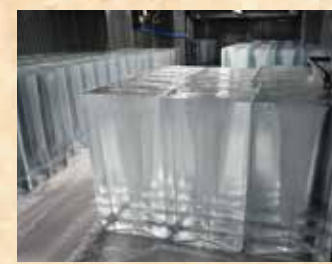


80年前、越谷で初めて発見された水草「コシガヤホシクサ（越谷星草）」白い星型の花をつける美しい植物だが、野生絶滅の状態。越谷の名を持つ貴重な植物を、絶滅させないための取り組みを進めている。ちなみに星型の花はマッチ棒の先くらいの大きさでとても凄く小さい。

伝説 其の五 The King of Ice, produced in the hottest city in Japan.

日本一暑い市が生んだ氷の王様？

全国で見かけるあの「キングアイス」は、日本一暑い日もある越谷に本社を構える越ヶ谷製氷冷蔵株式会社で作られている。活性炭濾過装置・逆浸透膜濾過装置で濾過した水は不純物が殆どない純水。この方法によって濾過した水を原料にしている製氷工場は全国でも珍しい、まさに氷の王様。



伝説 其の九 The origin of the famous Fruit Store, Sembikiya Sohonten.

あの千疋屋総本店のルーツ？

昔、武蔵の国埼玉郡千疋村（越谷東町の千疋）で収穫された新鮮な果実を川から船で都心（日本橋）まで運び商売をしていたことが千疋屋のルーツだという。水運の要として栄えた越谷の歴史そのもの。千疋屋の創業者である大島弁蔵が越谷出身であることも千疋屋総本店のホームページに記載されている。



伝説 其の十 Lake Town, where natural eels swim.

天然のうなぎも泳ぐレイクタウン？



人工的に作られたレイクタウン（大相模調節池）には多くの生き物が生息し、実は天然のうなぎが獲れる。透明度こそないが水質はきれいで、水浴場水質判定基準を満たすことも。でも、うなぎは泳いでいいけど、人間はダメ、うなぎを獲ったり食べたりしたらダメ。



「謎のキャラクター」篇



「謎の公園」篇



「謎の生物」篇



動画で見ろ！ 水遊都市伝説

今すぐ
チェック！

水面下に潜む越谷市の水遊都市伝説を募集中！→



KOSHIGAYA 水遊都市 伝説



其の五 伝説

越谷市に伝わる「水」にまつわる伝説の数々。
あなたはいま、伝説の目撃者となる！

其の一 伝説



鴨場と哀愁漂う
ガーヤちゃん？

Duck-hunting grounds and
a melancholic Gaaya chan.

日本一暑い市が生んだ
氷の王様？

The King of Ice, produced in the hottest city in Japan.



其の六 伝説

もうひとつの越谷が
浮かぶ池？

Another Koshigaya in the shape of a pond.

其の三 伝説

日本一の高さから見る
巨大アート？

Highest view of Giant Art in Japan.

其の二 伝説

徳川家康が越谷の
形をつかった？

Shogun Tokugawa Ieyasu shaped Koshigaya.

其の七 伝説

宙に浮かぶ
越谷スカイメロン？

Koshigaya Sky Melons float in the air.

其の八 伝説

水辺で乾杯する
ための BEER？

A beer for a toast by the water.

其の四 伝説

小さな星の花が咲く
幻の水草？

Phantom water plant blooming
tiny star-shaped flowers.

其の九 伝説

あの千疋屋総本店の
ルーツ？

The origin of the famous Fruit Store,
Sembikiya Sohonten.

其の十 伝説

天然のうなぎも泳ぐ
レイクタウン？

Lake Town, where natural eels swim.

